

パウロの使徒職の証

地域教会の問題解決について書いている。→ (エペソ) は普遍的教会とは何かについて書いている。

1:3 私たちの主イエス・キリストの父である神、あわれみ深い父、あらゆる慰めに満ちた神がほめたたえられますように。

慰め = ◀ 3874. paraklésis (パラクレシス) 29 回 ▶ (N) 援助、励まし、呼びかけ、慰め、勧め(まれ)

1:4 神は、どのような苦しみのおきにも、私たちが慰めてくださいます。それで私たちが、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

(ギ) (面倒なので考えるのをやめた) 私たちを慰める方は、私たちのあらゆる苦しみの中で、私たちを慰めることができます。さまざまな苦しみの中にある人は、慰めを通じて、私たち自身が神によって慰められた、

慰める = ◀(V) 3870. Parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ 励ます、慰める、お願ひする、懇願する

(V) ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます

(N) ◀ 3874. paraklésis (パラクレシス) 29 回 ▶ (N) 援助、励まし、呼びかけ、慰め、勧め(1 コリ 12:8)

(N) ◀ 3875. Paraklétos (パラクレイタス) 5 回 ▶ 傍らに呼ばれた者、仲裁者、慰める人、助け手

@ (ギ) パラカレオ パラ = 分けてある カレオ = to call somebody 誰かを呼

んで分ける

◀ 3844. Para (パラ) 194 回 ▶ Definition: from beside, by the side of, by, beside

多くは、by, of, from, along, beside, with, among,などと訳される。

◀ 2564. kaleó (カレオ) 148 回 ▶ Definition: to call Usage: (a) I call, summon, invite, (b) I call, name.

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちが慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できないと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、

マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちが追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1 コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

1:5 私たちにキリストの苦難があふれているように、キリストによって私たちの慰めもあふれているからです。

1:6 私たちが苦しみにあうとすれば、それはあなたがたの慰め(N)と救いのためです。私たちが慰め(V)を受けるとすれば、それもあなたがたの慰め(N)のためです。その慰めは、私たちが受けているのと同じ苦難に耐え抜く力を、あなたがたに与えてくれます。

◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

1:11 あなたがたも祈りによって協力してくれれば、神は私たちを救い出してください。そのようにして、多くの人たちの助けを通して私たちに与えられた恵みについて、多くの人たちが感謝をささげるようになるのです。

祈り = ◀ 1162. deésis (デイセス) 18回 ▶ (N)祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

1:20 神の約束はことごとく、この方において「はい」となりました。それで私たちは、この方によって「アーメン」と言い、神に栄光を帰するのです。

1:22 神はまた、私たちに証印を押し、保証として御霊を私たちの心に与えてくださいました。

証印を押し = ◀ 4972. sphragizó (スフラギゾ) 15回 ▶ 封印をする(マタ 27:66)、印を押し(ヨハネ 3:33)

確かに渡して(ローマ

15:28)

= (改 2) 確認の印を私たちに押し

@保証 = ◀ 728. arrabón 3回 ▶ 手付金 ((改 4)の欄外の注釈)

第2コリント 1:22 神はまた、私たちに証印を押し、保証として御霊を私たちの心に与えてくださいました。

第2コリント 5:5 そうなるのにふさわしく私たちを整えてくださったのは、神です。神はその保証として御霊を下さいました。

エペソ 1:14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証です。このことは、私たちが贖われて神のものとされ、神の栄光がほめたたえられるためです。

2:3 あの手紙を書いたのは、私が訪れるときに、私に喜びをもたらすはずの人たちから、悲しみを受けることがないようにするためでした。私の喜びがあなたがたすべての喜びであると、私はあなたがたすべてについて確信しています。

@あのような手紙=第1コリント 5:5 そのような者を、その肉が滅ぼされるようにサタンに引き渡したのです。それによって彼の霊が主の日に救われるためです。

2:7 あなたがたは、むしろその人を赦し、慰めてあげなさい。そうしないと、その人はあまりにも深い悲しみに押しつぶされてしまうかもしれません。

慰めて=◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回▶(V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

2:10 もしあなたがたが人を赦すなら、私もその人を赦します。私が何かを赦したのなら、私の赦したことは、あなたがたのために、キリストの御前で赦したのです。

2:11 これは、私たちがサタンに欺かれないためです。私たちはサタンの策略を知らないわけではありません。

@赦さない時にサタンの声を聞きやすくなる

2:13 私は、兄弟テトスに会えなかったので、心に安らぎがありませんでした。それで人々に別れを告げて、マケドニアに向けて出発しました。

心=◀ 4151. pneuma (ニューマ) 383回▶霊、 風

2:14 しかし、神に感謝します。神はいつでも、私たちをキリストによる凱旋の行列に加え、私たちを通してキリストを知る知識の香りを、いたるところで放ってくださいます。

凱旋の行列=(KJV) to triumph (勝利)= ◀ 2358. thriambeuó (トゥレアンブオ) 2回▶ (V) 勝利する

コロサイ 2:15 そして、様々な支配と権威の武装を解除し、それらをキリストの凱旋の行列に捕虜として加えて、さらしものにされました。

加え=(改2)導いて。 @翻訳が異なるのは、原文には同氏が入っていないので推測で入れている。

3:2 私たちの推薦状はあなたがたです。それは私たちの心に書き記されていて、すべての人に知られ、また読まれています。

第1テサ 2:19 私たちの主イエスが再び来られるとき、御前で私たちの望み、喜び、誇りの冠となるのは、いったいどれでしょうか。あなたがたではありませんか。

3:3 あなたがたが、私たちの奉仕の結果としてのキリストの手紙であることは、明らかです。それは、墨によってではなく生ける神の御霊によって、石の板ではなく人の心の板に書き記されたものです。

3:5 何かを、自分が成したことだと考える資格は、私たち自身にはありません。私たちの資格は神から与えられるものです。

3:6 神は私たちに、新しい契約に仕える者となる資格を下さいました。文字に仕える者ではなく、御霊に仕える者となる資格です。文字は殺し、御霊は生かすからです。

3:10 実にこの点において、かつては栄光を受けたものが、それよりさらにすぐれた栄光のゆえに、栄光のないものになっているのです。

栄光を受けた & 栄光のない=◀ 1392. doxazó (ドクサツ) 6 2回▶栄光
を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美
する、重くする(ロマ 11:13)

john@0316

3:15 確かに今日まで、モーセの書が朗読されるときはいつでも、彼らの心には覆いが掛かっています。

3:16 しかし、人が主に立ち返るなら、いつでもその覆いは除かれます。

3:17 主は御霊です。そして、主の御霊がおられるところには自由があります。
主は御霊です=(どちらも定冠詞付き) =the Lord is the Spirit

3:18 私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じ^{かたち}に姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。

同じ= autos (人)、人称代名詞 (彼、彼女、それ)、それ自身 (彼自身、彼女自身、それ自体)

かたち=◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回▶(N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、

実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1 コリ 11:7)(2 コリ 3:18)、
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

ローマ 8:30 神は、あらかじめ定めた人たちをさらに召し、召した人たちをさらに義と認め、義と認めた人たちにはさらに栄光をお与えになりました。

@transformacion (変革)

第1サム 10:6 【主】の霊があなたの上に激しく下り、あなたも彼らと一緒に預言して、新しい人に変えられます。

@ (潤わす)

イザヤ 32:15 しかし、ついに、いと高き所から私たちに霊が注がれ、荒野が果樹園となり、果樹園が森と見なされるようになる。

@ (確かにする)

affirmation エゼキエル 2:2 その方が私に語りかけると、霊が私のうちに入り、私を自分の足で立たせた。そのとき、私は自分に語りかけることばを聞いた。

@ (能力付与)

capacitation 出 35:31 彼に、知恵と英知と知識とあらゆる仕事において、神の霊を満たされた。

4:2 かえって、恥となるような隠し事を捨て、ずる賢い歩みをせず、神のことばを曲げず、真理を明らかにすることで、神の御前で自分自身をすべての人の良心に推薦しています。

4:3 それでもなお私たちの福音に覆いが掛かっているとしたら、それは、滅び行く人々に対して覆いが掛かっているということです。

@覆いが掛かっている = (イザヤ 25:7) この山の上で、万民の上をおおっている顔おおいと、

4:4 彼らの場合は、この世の神が、信じない者たちの思いを暗くし、神のかたちであるキリストの栄光に関わる福音の光を、輝かせないようにしているのです。

信じない者たち、(改 2)不信者= ◀ 571. apistos (アピスタス) 23 回 ▶ (A) 不信仰の、不信者

ヨハネ 20:27 それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしの脇腹に入れなさい。**信じない者**ではなく、信じる者になりなさい。」

暗くし=(改 2)思いをくらませて= ◀ 5186. tuphloó (トゥフ^ラオ) 3 回 ▶ (V) 目を見えなくさせる、

思い= ◀ 3540. noéma (ナイマ) 6 回 ▶ 思い、考え、悪い意図、

4:5 私たちは自分自身を宣べ伝えているのではなく、主なるイエス・キリストを宣べ伝えています。私たち自身は、イエスのためにあなたがたに仕えるしもべなのです。

4:6 「闇の中から**光が輝き出よ**」と言われた神が、キリストの御顔にある神の栄光を知る知識を輝かせるために、私たちの心を照らしてくださったのです。

4:7 私たちは、この宝を**土の器**の中に入れていますが。それは、この測り知れない力が神のものであって、私たちから出たものではないことが明らかになるためです。

@土の器= (ギ) 安物の器

@すべての奉仕は主からのもの (使命→権威)

4:8 私たちは四方八方から苦しめられますが、窮することはありません。途方に暮れますが、行き詰まることはありません。

4:11 私たち生きている者は、イエスのために絶えず死に渡されています。それはまた、イエスのいのちが私たちの死ぬべき肉体において現れるためです。

4:10 私たちは、いつもイエスの死を身に帯びています。それはまた、イエスのいのちが私たちの身に現れるためです。

4:11 私たち生きている者は、イエスのために絶えず死に渡されています。それはまた、イエスのいのちが私たちの死ぬべき肉体において現れるためです。

4:12 こうして、死は私たちのうちに働き、いのちはあなたがたのうちに働いているのです。

4:13 「私は信じています。それゆえに語ります」と書かれているとおり、それと同じ信仰の霊を持っている私たちも、信じているゆえに語ります。

4:16 ですから、私たちは落胆しません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。

エペソ 3:16 どうか御父が、その栄光の豊かさにしたがって、内なる人に働く御霊により、力をもってあなたがたを強めてくださいますように。

@日々新たに=栄化

4:17 私たちの一時の軽い苦難は、それとは比べものにならないほど重い永遠の栄光を、私たちにもたらすのです。

重い= ◀ 922. baros (バラス) 6回 ▶ (N) 重さ 重荷

マタ 20:12 『最後に来たこの者たちが働いたのは、一時間だけです。それなのにあなたは、一日の労苦と焼けるような暑さを辛抱した私たちと、同じように扱いました。』

労苦=(ギ) 重荷を運ぶ

使 15:28 聖霊と私たちは、次の必要なことのほかには、あなたがたに、それ以上のどんな重荷も負わせないことを決めました。

ガラ 6:2 互いの重荷を負い合いなさい。そうすれば、キリストの律法を成就することになります。

Iテサ 2:6 また私たちは、あなたがたからも、ほかの人たちからも、人からの栄誉は求めませんでした。

2:7 キリストの使徒として權威を主張することもできましたが、(原文はここまでが 6 節)@(しかし、)あなたがたの間では幼子になりました。私たちは、自分の子どもたちを養い育てる母親のように、

@權威を主張する = (ギ) 重荷とすることができた、(KJV) might have been burdensome

(NAS)we might have asserted our authority 權威を主張する

黙 2:24 しかし、ティアティラにいる残りの者たち、この教えを受け入れず、いわゆる「サタンの深み」を知らないあなたがたに言う。わたしはあなたがたに、ほかの重荷を負わせない。

ヘブライ語では重い、重くするという言葉には「栄光」という意味がある。

詩篇 86:12 わが神主よ私は心を尽くしてあなたに感謝しとこしえまでもあなたの御名を あがめます。

あがめる = ◀ 3513. kabad or kabed (כבד) 115 回 ▶ (V) 重くする、硬くする (Ex9:7) ファラオの心、敬う (Ge34:19) 「(Ex20:12) 父と母を敬え」。 (詩篇などで何度も) あがめる (栄光を与える)
(現代訳 : 重い)

4:18 私たちは見えるものではなく、見えないものに目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に続くからです。

@ コロ 3:2 上にあるものを思いなさい。地にあるものを思ってはなりません。

5:1 たとえ私たちの 地上の住まい である 幕屋 が壊れても、私たちには天に、神が下さる建物、人の手によらない永遠の住まいがあることを、私たちは知っています。

幕屋 = ◀ 4636. skénos (スケナス) 2 回 ▶ 幕屋、テント、比喩としての人の体 (2 コリ 5:1, 5:4)

5:2 私たちは この幕屋 にあつてうめき、天から与えられる住まいを着たいと切望しています。

5:3 その幕屋 を脱いだとしても、私たちは裸の状態にいることはありません。

@ (へ) では、テントと幕屋は別の単語だが、(ギ) では「旧約聖書が言うところの幕屋」という単語は出てこない。訳出の問題。

5:4 確かにこの幕屋のうちにいる間、私たちは重荷を負ってうめいています。

それは、この幕屋を脱ぎたいからではありません。死ぬはずのものが、いのちによって呑み込まれるために、天からの住まいを上に着たいからです。

幕屋= ◀ 4636. skénos (スケナス) 2回 ▶ 幕屋、テント、比喩としての人の体(2コリ 5:1, 5:4)

2ペテロ 1:13 それを思い起こさせて、あなたがたを奮い立たせることを、私は地上の幕屋にいるかぎり、なすべきだと思っています。

1:14 私たちの主イエス・キリストが示してくださったように、私はこの幕屋を間もなく脱ぎ捨てることを知っています。

エペソ 1:14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証です。このことは、私たちが贖われて神のものとされ、神の栄光がほめたたえられるためです。

第2コリント 1:22 神はまた、私たちに証印を押し、保証として御霊を私たちの心に与えてくださいました。

5:5 そうなるのにふさわしく私たちを整えてくださったのは、神です。神はその保証として御霊を下さいました。

@保証= ◀ 728. arrabón 3回 ▶ 手付金 ((改4)の欄外の注釈)

第2コリント 1:22 神はまた、私たちに証印を押し、保証として御霊を私たちの心に与えてくださいました。

第2コリント 5:5 そうなるのにふさわしく私たちを整えてくださったのは、神です。神はその保証として御霊を下さいました。

エペソ 1:14 聖霊は私たちが御国を受け継ぐことの保証です。このことは、私たちが贖われて神のものとされ、神の栄光がほめたたえられる

るためです。

5:6 ですから、私たちはいつも心強いのです。ただし、**肉体**を住まいとしている間は、私たちは主から離れているということも知っています。

肉体＝◀ 4983. Sóna(ソマ) 142 回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改 4)では「からだ」

人間の本性、たましいの欲も意味する Flesh の◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶と同じぐらいの数が登場しているが、サルクスが(改 4)で「からだ」と訳されることがないので区別できる。

5:7 私たちは見えるものによらず、信仰によって歩んでいます。

5:8 私たちは心強いのですが、むしろ**肉体**を離れて、主のみもとに住むほうがよいと思っています。

肉体＝◀ 4983. Sóna(ソマ) 142 回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改 4)では「からだ」

5:10 私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ**肉体**においてした**行い**に応じて**報い**を受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。

肉体＝◀ 4983. Sóna(ソマ) 142 回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改 4)では「からだ」

報いとは報酬。すなわち、良い行為に対する報酬、罪に対する報い。

@さばきの座＝白い御座ではない (黙示 20:11)また私は、大きな白

い御座と、そこに着いておられる方を見た。地と天はその御前から逃げ去り、跡形もなくなった。

@した行為＝ 1、従順 2、仕える 3、忠実さ

@

ローマ 14:10 それなのに、あなたはどのようにして、自分の兄弟をさばくのですか。どうして、自分の兄弟を見下すのですか。私たちはみな、神のさばきの座に立つことになるのです。

Ⅱコリ 5:10 私たちはみな、善であれ悪であれ、それぞれ肉体においてした行いに応じて報いを受けるために、キリストのさばきの座の前に現れなければならないのです。

マタ 12:36 わたしはあなたがたに言います。人は、口にするあらゆる無益なことばについて、さばきの日に申し開きをしなければなりません。

5:11 そのため、主を恐れることを知っている私たちは、人々を説得しようとしています。私たちのことは、神の御前に明らかです。しかしそれが、あなたがたの良心にも明らかになることが、私の望みです。

説得しようとは ◀ 3982. peithó (パイソー) 53 回 ▶ 説得する、信頼する、より頼む

5:12 私たちは、またしてもあなたがたに自分を推薦しているのではありません。むしろ、あなたがたに私たちのことを誇る機会を与え、心ではなくうわべを誇る人たちに応じられるようにしたいのです。

5:13 私たちが正気でないとすれば、それは神のためであり、正気であるとすれば、それはあなたがたのためです。

5:14 というのは、キリストの愛が私たちを捕らえているからです。私たちはこう考えました。一人の人がすべての人のために死んだ以上、すべての人が死んだのである、と。

捕らえている=(改2)取り囲んでいる =閉じ込めている、

◀ 4912. sunechó (スネホ) 12回▶まとめて保持する、閉じ込める

一緒

に押しつけて閉じる

@苦しむ

マタ 4:24 イエスの評判はシリア全域に広まった。それで人々は様々な病や痛みに苦しむ人、悪霊につかれた人、てんかんの人、中風の人など病人たちをみな、みもとに連れて来た。イエスは彼らを癒やされた。

@取りつく

ルカ 8:37 ゲラサ周辺の人々はみな、イエスに、自分たちのところから出て行ってほしいと願った。非常な恐れに取りつかれていたからであった。それで、イエスが舟に乗って帰ろうとされると、

@囲む (2コリント 5:14)

ルカ 8:45 イエスは、「わたしにさわったのは、だれですか」と言われた。みな自分ではないと言ったので、ペテロは、「先生。大勢の人たちが、あなたを囲んで押し合っています」と言った。

@覆う

使 7:57 人々は大声で叫びながら、耳をおおい、一斉にステパノに向かって殺到した。

@捉える

使 18:5 シラスとテモテがマケドニアから下つて来ると、パウロは★(TR)霊においてとらえられ、イエスがキリストであることをユダヤ人たちに証しした。

@病気で伏せる

使 28:8 たまたまプブリウスの父が、発熱と下痢で苦しんで床についていた。パウロはその人のところに行って、彼に手を置いて祈り、癒やした。

@苦しい状況にある

ピリ 1:23 私は、その二つのことの間で板ばさみとなっています。私の願いは、世を去ってキリストとともにいることです。そのほうが、はるかに望ましいのです。

5:15 キリストはすべての人のために死なれました。それは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえった方のために生きるためです。

5:16 ですから、私たちは今後、肉にしたがって人を知ろうとはしません。かつては肉にしたがってキリストを知っていたとしても、今はもうそのような知り方はしません。

肉にしたがって=(改2)人間的な標準で=◀ 4561. sarx (サルクス) 149回▶体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

5:17 ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

5:20 こういうわけで、神が私たちを通して勧めておられるのですから、私たちはキリストに代わる使節なのです。私たちはキリストに代わって願います。神と和解させていただきなさい。

@勧めておられる = (KJV)beseech お願いしている。(NAS)appeal アピールしている

勧めておられる = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

代わる = ◀ 5228. huper (155 回)(前) ▶ ~のために、~ゆえに、~を超えて、
Definition: over, beyond, on behalf of,
for the sake of, concerning

@使節 = ◀ 4243. presbeuó (プレスブオ) 2 回 ▶ (V) 長老であること、優先すること、

大使館 = (現代ギリ語) Π ρ ε σ β ε ί α (Presveía)

大使 = (現代ギリ語) Π ρ ε σ β ε υ τ ή ς (Presveftís)

(エペソ 6:20) 6 私はこの福音のために、鎖につながれながらも使節の務めを果たしています。宣べ伝える際、語るべきことを大胆に語れるように、祈ってください。

願います= ◀ 1189.(デオマイ) deomai 22 回 ▶ 祈る、お願いする、懇願する

しきりに願う

ルカ 8:38 悪霊が去ったその人は、お供をしたいとしきりに願った。
しかし、イエスはこう言って彼を帰された。

懇願する

Ⅱ コリ 8:4 聖徒たちを支える奉仕の恵みにあずかりたいと、大変な熱意をもって私たちに懇願しました。

5:21 神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方であって神の義となるためです。

1 ヨハ 3:5 あなたがたが知っているとおりに、キリストは罪を取り除くために現れたのであり、この方のうちに罪はありません。

ヘブル 4:15 私たちの大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではありません。罪は犯しませんでしたが、すべての点において、私たちと同じように試みにあわれたのです。

ヘブル 7:26 このような方、敬虔で、悪も汚れもなく、罪人から離され、また天よりも高く上げられた大祭司こそ、私たちにとってまさに必要な方です。

1 ペテ 2:22 キリストは罪を犯したことがなく、その口には欺きもなかった。

6:1 私たちは神とともに働く者として、あなたがたに勧めます。神の恵みを無駄に受けないようにしてください。

勧めます= ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

@勧めます= (KJV)beseech お願いしている。(NAS)urge 促す、催促する

6:7 真理のことばと神の力により、また左右の手にある義の武器によって、

6:8 また、ほめられたりそしられたり、悪評を受けたり好評を博したりすることによって、自分を神のしもべとして推薦しているのです。私たちは人をだます者のように見えても、真実であり、

ほめられたりそしられたり、悪評を受けたり好評を博したりすることによって

6:9 人に知られていないようでも、よく知られており、死にかけているようでも、見よ、生きており、懲らしめられているようでも、殺されておらず、

6:10 悲しんでいるようでも、いつも喜んでおり、貧しいようでも、多くの人を富ませ、何も持っていないようでも、すべてのものを持っています。

@ (箴言 13:7) 富んでいるように見せかけ、何も持たない者がいる。
貧しいように見せかけ、多くの財産を持つ者がいる。

6:14 不信者と、つり合わないくびきをともにしてはいけません。正義と不法に何の関わりがあるでしょう。光と闇に何の交わりがあるでしょう。

@アミスタでは未信者との結婚は例外なく 100%信仰が薄れる。

@それは共通の審判がないから、サムソンの例 (1サム 2:25) 人がもし、ほかの人に対して罪を犯すと、神がその仲裁をしてくださる。だが、人が主に対して罪を犯したら、だれが、その者のために仲裁に立とうか。」しかし、彼らは父の言うことを聞こうとしなかった。彼らを殺すことが主のみこころであったからである。

6:15 キリストとベリアルに何の調和があるでしょう。信者と不信者が何を共有しているでしょう。

@ (1 コリ 5:10) それは、世の中の不品行な者、貪欲な者、略奪する者、偶像を礼拝する者と全然交際しないようにという意味ではありません。もしそうだとしたら、この世界から出て行かなければならないでしょう。

6:16 神の宮と偶像に何の一致があるでしょう。私たちは生ける神の宮なのです。神がこう言われるとおります。「わたしは彼らの間に **住み**、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

住み = ◀ 1774. enoikeó (エノイケオ) 5 回 ▶ 住む、宿る

@ (エペソ 2:22 このキリストにあって、あなたがたとともに建てられ、御霊によって神の御住まいとなるのです

6:17 それゆえ、彼らの中から出て行き、彼らから **離れよ**。——主は言われる——汚れたものに触れてはならない。そうすればわたしは、あなたがたを受け入れ、

離れよ = (改 2) 分離せよ = ◀ 873. aphorizó (アフアリッツ) 10 回 ▶ ~の境界線から離れる、分ける、離れる

これは、聖別を意味する分けるという言葉ではないが、確かに聖さは分離されることである。

6:18 わたしはあなたがたの父となり、あなたがたはわたしの息子、娘となる。

——全能の主は言われる。」

7:5 マケドニアに着いたとき、私たちの身には全く安らぎがなく、あらゆることで苦しんでいました。外には戦いが、内には恐れがありました。

身=◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

7:6 しかし、気落ちした者を慰めてくださる神は、テトスが来たことで私たちを慰めてくださいました。

慰めて=◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回▶(V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

@気落ちした者=◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8 回▶(A) へりくだった、身分の低い、おとなしい(2 コリ 10:1)

(別) へりくだった

マタ 11:29 わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。

ルカ 1:52 権力のある者を王位から引き降ろし、低い者を高く引き上げられました。

ロマ 12:16 互いに一つ心になり、思い上がることなく、むしろ身分の低い人たちと交わりなさい。自分を知恵のある者と考えてはいけません。

Ⅱ コリ 10:1 さて、あなたがたの間において顔を合わせているときはおとなしいのに、離れているとあなたがたに対して強気になる私パウロ自身が、キリストの柔和さと優しさをもってあなたがたにお願いし

ます。

おとなしいのに＝◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8回▶(A) へりく
だった、身分の低い

柔和＝◀ 4240. prautés (プラウテス) 12回▶(N)柔和、やさしさ

やさしさ＝◀ 1932. epieikeia (エピエアイケア) 2回▶(N)やさしさ、
寛容(使徒 24:4)

ヤコブ 1:9 身分の低い兄弟は、自分が高められることを誇りとしな
さい。

ヤコブ 4:6 神は、さらに豊かな恵みを与えてくださる」と。それで、
こう言われています。「神は高ぶる者には敵対し、へりく
だった者には恵みを与える。」

I ペテ 5:5 同じように、若い人たちよ、長老たちに従いなさい。み
な互いに謙遜を身に着けなさい。「神は高ぶる者には敵対し、へりく
だった者には恵みを与えられる」のです。

7:7 テトスが来たことだけでなく、彼があなたがたから受けた慰めによっても、
私たちは慰められました。私を慕うあなたがたの思い、あなたがたの深い悲し
み、私に対する熱意を知らされて、私はますます喜びにあふれました。

慰める＝◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回▶(V) 呼びかける。慰める、
励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

7:8 あの手紙によってあなたがたを悲しませたとしても、私は後悔していま
せん。あの手紙が一時的にでも、あなたがたを悲しませたことを知っています。
それで後悔したとしても、

あの手紙 = 第一コリント人への手紙（叱責の手紙）

7:9 今は喜んでいますが。あなたがたが悲しんだからではなく、悲しんで悔い改めたからです。あなたがたは神のみこころに添って悲しんだので、私たちから何の害も受けなかったのです。

7:10 神のみこころに添った悲しみは、後悔のない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。

悔い改め = ◀ 3341. metanoia (メタノイア)(N)(22回) ▶

悔い改めと訳されている一般的なことばですが、その意味は思いを変えるということです。ただ、頭の中で変えるだけではありません。わかりやすく言うなら、自分が進む方向転換をするという意味です。

7:11 見なさい。神のみこころに添って悲しむこと、そのことが、あなたがたに、どれほどの熱心をもたらしたことでしょう。そればかりか、どれほどの弁明、憤り、恐れ、慕う思い、熱意、処罰をもたらしたことでしょう。あの問題について、あなたがたは、自分たちがすべての点で潔白であることを証明しました。

熱心 = ◀ 4710. spoudé (スプ^{ダイ}) 12回 ▶ 急ぎ、熱心、まじめ、努力

7:14 私はテトスに、あなたがたのことを少しばかり誇りましたが、そのことで恥をかかずにすみました。むしろ、私たちがあなたがたに語ったことがすべて真実であったように、テトスの前で誇ったことも真実となったのです。

第1テサ 2:19 私たちの主イエスが再び来られるとき、御前で私たち

の望み、喜び、誇りの冠となるのは、いったいどれでしょうか。あなたがたではありませんか。

第2コリント 3:2 私たちの推薦状はあなたがたです。それは私たちの心に書き記されていて、すべての人に知られ、また読まれています。

8:1 さて、兄弟たち。私たちは、マケドニアの諸教会に与えられた神の恵みを、あなたがたに知らせようと思います。

@マケドニヤ=ピリピ

8:2 彼らの満ちあふれる喜びと極度の貧しさは、苦しみによる激しい試練の中にあってもあふれ出て、惜しみなく施す富となりました。

8:4 聖徒たちを支える奉仕の恵みにあずかりたいと、大変な熱意をもって私たちに懇願しました。

懇願しました = ◀ 1189.(デオマイ) deomai 22 回 ▶ 祈る、お願いする、懇願する

しきりに願う

ルカ 8:38 悪霊が去ったその人は、お供をしたいとしきりに願った。しかし、イエスはこう言って彼を帰された。

懇願する

Ⅱコリ 8:4 聖徒たちを支える奉仕の恵みにあずかりたいと、大変な熱意をもって私たちに懇願しました。

8:9 あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。そ

れは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。

8:15 「たくさん集めた人にも余ることはなく、少しだけ集めた人にも足りないことはなかった」と書いてあるとおりです。

8:17 彼は私の勧めを受け入れ、大変な熱意をもって、自分から進んであなたがたのところに行こうとしています。

勧め= ◀ 3874. paraklésis (パラクレシス) 29 回 ▶ (N) 援助、励まし、呼びかけ、勧め、慰め

英語では exhortation (KJV)(NKJ)なので、「訓戒」的な意味があるように思えるが、ギリシャ語にはない。

むしろ、「慰め、励まし」的な言葉です。

実際、(NAS)(ESV)では appeal 「訴え、求め」となっている。

※google 翻訳では exhortation は「勧め」を表記しながらもオプションで訓戒、苦言、早急、教戒、諭し」となる。

8:20 私たちは、自分たちが携わっているこの惜しみないわざについて、だれからも非難されることがないように努めています。

8:23 テトスについて言えば、彼は私の仲間であり、あなたがたのために働く同労者です。私たちの兄弟たちについて言えば、彼らは諸教会の使者であり、キリストの栄光です。

使者=apostolos = ◀ 652. apostolos (アパストラス) 80 回 ▶使徒、使者、ミッションのため使わされた者

この単語は聖書に 80 回登場するが、3 か所を除いてすべて「使徒」と訳されている。

その中でヨハネ以外の二か所も、「使者」ではなく「使徒」と訳すべきだった疑いが濃厚。

十二使徒+パウロ以外に使徒がないという間違っただけの解釈が誤訳させた。

ヨハネ 13:16 まことに、まことに、あなたがたに言います。しもべは主人にまさらず、遣わされた者は遣わした者にまさりません。

第2コリント 8:23 テトスについて言えば、彼は私の仲間であり、あなたがたのために働く同労者です。私たちの兄弟たちについて言えば、彼らは諸教会の使者であり、キリストの栄光です。

KJV: brethren [be enquired of, they are] the messengers of the churches,

ピリピ 2:25 私は、私の兄弟、同労者、戦友であり、あなたがたの使者で、私の必要に仕えてくれたエパフロディトを、あなたがたのところに送り返す必要があると考えました。

KJV: your messenger, and

参考 (ヘブル 3:1) そういうわけですから、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい。

9:2 私はあなたがたの熱意を知り、そのことでマケドニアの人々にあなたがたのことを誇って、アカイアでは昨年準備ができていると言ったのです。あなたがたの熱心は多くの人を奮い立たせました。

9:5 そこで私は、兄弟たちに頼んで先にそちらに行ってもらい、あなたがたが

以前に約束していた祝福の贈り物を、あらかじめ用意しておいてもらうことが必要だと思いました。惜しみながらするのではなく、祝福の贈り物として用意してもらうためです。

頼んで= ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109回▶(V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます

惜しみながらする= ◀ 4124. pleonexia (プレナクシア) 10回▶(N) 貪欲。 惜しみ(第2コリ 9:5)

@ 惜しみながらするのではなく= (ギ) 貪欲によってではなく

@ ①惜しむことは貪欲です。 ②貪欲は偶像礼拝です。

コロサイ 3:5 ですから、地にあるからだの部分、すなわち、淫らな行い、汚れ、情欲、悪い欲、そして貪欲を殺してしまいなさい。貪欲は偶像礼拝です。

偶像礼拝= ◀ 1495. eidólolatria (アイドロラトリア) 4回▶偶像礼拝

@私の語学力ではよくわかりませんが、貪欲が偶像礼拝なのか、それともその他の事をも含めてそうなのか。おそらくその他を含めてであろう

(KJV) Mortify therefore your members which are upon the earth; fornication, uncleanness, inordinate affection, evil concupiscence, and covetousness, which is idolatry:

9:6 私が伝えたいことは、こうです。わずかだけ**蒔く**者はわずかだけ**刈り入れ**、**豊かに蒔く**者は豊かに**刈り入**れます。

@蒔く=与える 刈り取り=受け取る

9:7 一人ひとり、いやいやながらでなく、強いられてでもなく、心で決めたとおりにしなさい。神は、喜んで与える人を愛してくださるのです。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

9:11 あなたがたは、あらゆる点で豊かになって、すべてを惜しみなく与えるようになり、それが私たちを通して神への感謝を生み出すのです。

@あらゆる点で

9:12 なぜなら、この奉仕の務めは、聖徒たちの欠乏を満たすだけではなく、神に対する多くの感謝を通してますます豊かになるからです。

9:13 この務めが証拠となって、彼らは、あなたがたがキリストの福音の告白に対して従順であり、自分たちや、すべての人に惜しみなく与えていることを理解して、神をあがめるでしょう。

あがめる = ◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2 回 ▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

@知って、神をあがめる

9:14 そして彼らは、あなたがたのために祈るとき、あなたがたに与えられた、神のこの上なく豊かな恵みのゆえに、あなたがたを慕うようになります。

祈る = ◀ 1162. deésis (デイセス) 18 回 ▶ (N)祈り、願い(エペソ 6:18)、叫び(1ペテロ 3:12)、必要、

10:1 さて、あなたがたの間において顔を合わせているときはおとなしいのに、離れているとあなたがたに対して強気になる私パウロ自身が、キリストの柔和さと優しさをもってあなたがたにお願いします。

おとなしいのに = ◀ 5011. tapeinos(タパイナス) 8回 ▶ (A) へりくだった、身分の低い

柔和 = ◀ 4240. prautés (プラウテス) 12回 ▶ (N) 柔和、やさしさ

やさしさ = ◀ 1932. epieikeia (エピエアイケア) 2回 ▶ (N) やさしさ、寛容(使徒 24:4)

10:2 私たちが肉に従って歩んでいると見なす人たちに対しては、大胆にふるまうべきだと私は考えていますが、そちらに行ったときに、その確信から強気にふるまわないですむように願います。

願います = ◀ 1189.(デオマイ) deomai 22回 ▶ 祈る、お願いする、懇願する

しきりに願う

ルカ 8:38 悪霊が去ったその人は、お供をしたいとしきりに願った。
しかし、イエスはこう言って彼を帰された。

懇願する

Ⅱ コリ 8:4 聖徒たちを支える奉仕の恵みにあずかりたいと、大変な熱意をもって私たちに懇願しました。

10:3 私たちは肉にあって歩んではいても、肉に従って戦ってはいません。

10:4 私たちの戦いの武器は肉のものではなく、神のために要塞を打ち倒す力があるものです。

@ 要塞 = ① 石の集まり

=②目をふさぐもの (Velo) 2 コリント 4 : 9

=③思考パターン

@要塞は石の集まりで出来ている。=一つ一つの妨げの石が重なって要塞をなしている。全体で見ると取り除くのは不可能に見えるが、そうではない。

10:5 私たちは様々な議論と、神の知識に逆らって立つあらゆる高ぶりを打ち倒し、また、すべてのはかりごとを取り押さえて、キリストに服従させます。

議論=(改 2)思弁=◀ 3053. logismos (ラギスマス) 2 回▶理由づけ、考え、

10:6 また、あなたがたの従順が完全になったとき、あらゆる不従順を罰する用意ができています。

イザヤ 10:12 主はシオンの山、エルサレムで、ご自分のすべてのわざを成し遂げるとき、アッシリアの王の思い上がった心の果実、その高ぶる目の輝きを罰せられる。

10:10 「パウロの手紙は重みがあって力強いが、実際に会ってみると弱々しく、話は大したことはない」と言う人たちがいるからです。

弱々しく = (ギ) からだは力がない、からだは弱い

からだ = ◀ 4983. Sōma(ソマ) 142 回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改 4)では「からだ」

@人間の本性、たましいの欲も意味する◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶は(改 4)で「からだ」と訳されることがないので区別できる。

10:11 そのような人は承知していなさい。私たちは、離れて書く手紙のことば

どおりの者として、そちらに行ってもふるまいます。

10:12 私たちは、自分自身を推薦している人たちの中のだれかと、自分を同列に置いたり比較したりしようとは思いません。彼らは自分たちの間で自分自身を量ったり、互いを比較し合ったりしていますが、愚かなことです。

10:13 私たちは限度を超えて誇りません。神が私たちに割り当ててくださった限度の中で、あなたがたのところまで行ったことについて、私たちは誇るのです。

10:15 私たちは、自分の限度を超えてほかの人の労苦を誇ることはしません。ただ、あなたがたの信仰が成長し、あなたがたの間で私たちの働きが、定められた範囲の内で拡大し、あふれるほどになることを望んでいます。

拡大する = ◀ 3170. megalunó (メガルノ) 8回 ▶ 偉大にする、偉大だと宣言する、あがめる、大きくする、賛美する

10:16 それは、あなたがたより向こうの地域にまで福音を宣べ伝えるためであって、決して、ほかの人の領域ですでになされた働きを誇るためではありません。

10:17 「誇る者は主を誇れ。」

11:2 さて、私はあなたがたをほめたいと思います。あなたがたは、すべての点で私を覚え、私あなたがたに伝えたとおりに、伝えられた教えを堅く守っているからです。

11:2 私は 神の熱心をもって、あなたがたのことを熱心に思っています。私はあなたがたを清純な処女として、一人の夫キリストに献げるために婚約させた

のですから。

@神の熱心=教会への訓戒

11:3 蛇が悪巧みによってエバを**欺いた**ように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうのではないかと、私は心配しています。

@欺いた=◀ 1818. exapataó (エクサパタオ) 6回▶(V) 完全に誘惑する、だます

(口) 誘惑 (NIV) deceive

(改4)(改2)の創世記 3:13 では「惑わした」とあるがそれは間違い。
ヘブライ語で「◀ 5377. (נשׂא) nasha 15回▶」だがその意味はだます。

創世記 3:13 神である【主】は女に言われた。「あなたは何ということをしたのか。」女は言った。「蛇が私を**惑わした**のです。それで私は食べました。」

@その他のエクサパタオの箇所

ロマ 7:11 罪は戒めによって機会をとらえ、私を欺き、戒めによって私を殺したのです。

ロマ 16:18 そのような者たちは、私たちの主キリストにではなく、自分の欲望に仕えているのです。彼らは、滑らかなことば、へつらいのことばをもって純朴な人たちの心をだましています。

I コリ 3:18 だれも自分を欺いてはいけません。あなたがたの中に、自分はこの世で知恵のある者だと思ふ者がいたら、知恵のある者とな

るために愚かになりなさい。

2 コリ 11:3 蛇が悪巧みによってエバを**欺いた**ように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうのではないかと、私は心配しています。

Ⅱテサ 2:3 どんな手段によっても、だれにもだまされてはいけません。まず背教が起こり、不法の者、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないのです。

Ⅱテモ 2:14 これらのことを人々に思い起こさせなさい。そして、何の益にもならず、聞いている人々を滅ぼすことになる、ことばについての論争などをしないように、神の御前で厳かに命じなさい。

Ⅰテモ 2:14 そして、アダムはだまされませんでした、女はだまされて過ちを犯したのです。

11:4 実際、だれかが来て、私たちが宣べ伝えなかった別のイエスを宣べ伝えたり、あるいは、あなたがたが受けたことのない異なる霊や、受け入れたことのない異なる福音を受けたりしても、あなたがたはよく我慢しています。

@異なった、(ガラ 1 : 6) 他の福音

(ガラテア 1:6 私は驚いています。あなたがたが、キリストの恵みによって自分たちを召してくださった方から、このように急に離れて、ほかの福音に移って行くことに。

@違った教え

1テモテ 6:3 違ったことを教え、私たちの主イエス・キリストの健全なことばと、敬虔にかなう教えに同意しない者がいるなら、

11:6 話し方は素人でも、知識においてはそうではありません。私たちはすべての点で、あらゆる場合に、そのことをあなたがたに示してきました。

素人=(改2) 巧みでない= ◀ 2399. idiótés (イディオテス) 5回 ▶ 素人、プロではない人、才能のない人

使 4:13 彼らはペテロとヨハネの大胆さを見、また二人が無学な普通の人であるのを知って驚いた。また、二人がイエスとともにいたのだということも分かってきた。

1 コリ 14:16 そうでないと、あなたが霊において賛美しても、初心者の席に着いている人は、あなたの感謝について、どうしてアーメンと言えるでしょう。あなたが言っていることが分からないのですから。

11:7 それとも、あなたがたを高めるために自分を低くして、報酬を受けずに神の福音をあなたがたに宣べ伝えたことで、私は罪を犯したのでしょうか。

11:8 私は他の諸教会から奪い取って、あなたがたに仕えるための給料を得たのです。

11:11

愛する= ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

11:12 私は、今していることを今後も続けるつもりです。それは、ある人たちが自分たちで誇りとしていることについて、私たちと同じだと認められる機会を求めているのを断ち切るためです。

@今していること=自分で働くこと、他の教会のサポートでコリントに仕える

こと

11:13 こういう者たちは偽使徒、人を欺く働き人であり、キリストの使徒に変装しているのです。

11:14 しかし、驚くには及びません。サタンでさえ光の御使いに変装します。

11:17 これから話すことは、主によって話すのではなく、愚か者として、自慢できると確信して話します。

11:22 彼らはヘブル人ですか。私もそうです。彼らはイスラエル人ですか。私もそうです。彼らはアブラハムの子孫ですか。私もそうです。

11:23 彼らはキリストのしもべですか。私は狂気したように言いますが、私は彼ら以上にそうです。労苦したことはずっと多く、牢に入れられたこともずっと多く、むち打たれたことははるかに多く、死に直面したこともたびたびありました。

狂気したように言いますが＝（2コリ 5：13）狂っているなら主のため

11:24 ユダヤ人から四十に一つ足りないむちを受けたことが五度、

11:25 ローマ人にむちで打たれたことが三度、石で打たれたことが一度、難船したことが三度、一昼夜、海上を漂ったこともあります。

11:26 何度も旅をし、川の難、盗賊の難、同胞から受ける難、異邦人から受ける難、町での難、荒野での難、海上の難、偽兄弟による難にあい、

11:27 労し苦しみ、たびたび眠らずに過ごし、飢え渴き、しばしば食べ物もなく、寒さの中に裸でいたこともありました。

ローマ 8:35 だれが、私たちをキリストの愛から引き離すのですか。苦難ですか、苦悩ですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険ですか、剣ですか。

第1コリント 4:11 今この時に至るまで、私たちは飢え、渇き、着る物もなく、ひどい扱いを受け、住む所もなく、

11:30 もし誇る必要があるなら、私は自分の弱さのことを誇ります。

12:2 私はキリストにある一人の人を知っています。この人は十四年前に、第
三の天にまで引き上げられました。肉体のままであったのか、私は知りません。肉体を離れてであったのか、それも知りません。神がご存じです。

12:3 私はこのような人を知っています。肉体のままであったのか、肉体を離れてであったのか、私は知りません。神がご存じです。

肉体=◀ 4983. Sóna(ソマ) 142回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)では「からだ」

通常(改4)でソマは「からだ」と訳され、「肉体」はサルクスだが、ここでは例外

12:4 彼はパラダイスに引き上げられて、言い表すこともできない、人間が語ることを許されていないことばを聞きました。

@ことば=レーマ

12:8 この使いについて、私から去らせてくださるようにと、私は三度、主に願いました。

願いました＝◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回▶(V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

12:9 しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。

12:10 ですから私は、キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。

喜んでいます＝(改 2) 甘んじています＝ (共) 満足している

＝◀ 2106. eudokeó (ユダケオ) 21 回▶とても喜ぶ、良いもの考える、

@イエス様が洗礼を受けた時の父の喜び

マタ 3:17 そして、見よ、天から声があり、こう告げた。「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」

マタ 12:18 「見よ。わたしが選んだわたしのしもべ、わたしの心が喜ぶ、わたしの愛する者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は異邦人にさばきを告げる。

マタ 17:5 彼がまだ話している間に、見よ、光り輝く雲が彼らをおおった。すると見よ、雲の中から「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。彼の言うことを聞け」という声が出た。

12:11 私は愚か者になってしまいました。あなたがたが無理に私をそうさせたのです。私は当然、あなたがたの推薦を受けてよかったです。私は、たと

え取るに足りない者であっても、あの大使徒たちに少しも劣るところはなかったのですから。

12:12 私は忍耐を尽くして、あなたがたの間で使徒としてのしるしを明らかにしました。しるしと不思議と力あるわざによってです。

12:13 あなたがたが他の諸教会より劣っている点は何でしょうか。この私が、あなたがたに負担をかけなかったことだけではありませんか。この不正のことは赦してください。

12:14 見なさい。私は、あなたがたのところに三度目の訪問をする準備ができていますが、あなたがたに負担はかけません。私が求めているのは、あなたがたが持っている物ではなく、あなたがた自身なのです。子が親のために蓄える必要はなく、親が子のために蓄えるべきです。

12:15 私は、あなたがたのたましいのために、大いに喜んで財を費やし、自分自身を使い尽くしましょう。私があなたがたを愛すれば愛するほど、私はますます愛されなくなるのでしょうか。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

12:18 私はテトスにそちらに行くように頼み、あの兄弟もともに遣わしました。テトスはあなたがたをだましたでしょうか。私たちは同じ心で歩んだではありませんか。同じ足跡をたどったではありませんか。

頼み = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

13:2 以前に罪を犯した人たちとほかの人たち全員に、私は二度目の滞在のと

き、前もって言うておきましたが、こうして離れている今も、あらかじめ言うておきます。今度そちらに行ったときには、容赦しません。

13:5 あなたがたは、信仰に生きているかどうか、自分自身を試し、吟味しなさい。それとも、あなたがたは自分自身のことを、自分のうちにイエス・キリストがおられることを、自覚していないのですか。あなたがたが不適格な者なら別ですが。

13:6 しかし、私たちは不適格でないことが、あなたがたに分かるように、私は望んでいます。

望んでいます＝◀ 1679. elpizó ▶望む、 hope

13:7 私たちは、あなたがたがどんな悪も行うことのないように、神に祈っています。それは、私たちが適格であることを明らかにしたいからではなく、私たちが不適格な者のように見えたとしても、あなたがたに善を行ってもらいたいからです。

祈っています＝◀ 2172. euchomai (ユーハマイ) 7回▶ 祈る、願う、思う(ローマ 9:3)、待ちわびる(使徒 27:29)

使 26:29 しかし、パウロはこう答えた。「わずかな時間であろうと長い時間であろうと、私が神に願っているのは(2172)、あなたばかりでなく今日私の話を聞いておられる方々が、この鎖は別として、みな私のようになってくれることです。」

使 27:29 どこかで暗礁に乗り上げるのではないかと恐れて、人々は船尾から錨を四つ投げ降ろし、夜が明けるのを待ちわびた(2172)。

ローマ 9:3 私は、自分の兄弟たち、肉による自分の同胞のためなら、私自身がキリストから引き離されて、のろわれた者となってもよいとさえ思っています(2172)。

第2コリ 13:7 私たちは、あなたがたがどんな悪も行うことのないように、神に祈っています。・・・

13:8 私たちは、真理に逆らっては何もすることができませんが、真理のためならできます。

マル 9:23 イエスは言われた。「できるなら、と言うのですか。信じる者には、どんなことでもできるのです。」

13:9 私たちは、自分は弱くても、あなたがたが強ければ喜びます。あなたがたが完全な者になること、このことも私たちは祈っています。

完全な者 = ◀ 2676. katartisis (カタルティシス) 1回 ▶ 準備、装備、完全さ、合わせる

「◀ 2675. Katartizó (カタルチズ) 13回(V) ▶ 完全にする、準備する。一つに合わせる、繕う」の名詞形

@動詞の用法

マタイ 21:16 イエスに言った。「子どもたちが何と言っているか、聞いていますか。」イエスは言われた。「聞いています。『幼子たち、乳飲み子たちの口を通して、あなたは誉れを打ち立てられました』とあるのを、あなたがたは読んだことがないのですか。」

マルコ 1:19 また少し先に行き、ゼバダイの子ヤコブと、その兄弟ヨ

ハネをご覧になった。彼らは舟の中で網を繕っていた。

ルカ 6:40 弟子は師以上の者ではありません。しかし、だれでも十分に訓練を受ければ、自分の師のようにはなります。

ロマ 9:22 それでいて、もし神が、御怒りを示してご自分の力を知らせようと望んでおられたのに、滅ぼされるはずの怒りの器を、豊かな寛容をもって耐え忍ばれたとすれば、どうですか。

Ⅱコリ 13:11 最後に兄弟たち、喜びなさい。完全になりなさい。慰めを受けなさい。思いを一つにきなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。

ガラ 6:1 兄弟たち。もしだれかが何かの過ちに陥っていることが分かったなら、御霊の人であるあなたがたは、柔和な心でその人を正してあげなさい。また、自分自身も誘惑に陥らないように気をつけなさい。

Ⅰテサ 3:10 私たちは、あなたがたの顔を見て、あなたがたの信仰で不足しているものを補うことができるようにと、夜昼、熱心に祈っています。

ヘブル 10:5 ですからキリストは、この世界に来てこう言われました。「あなたは、いけにえやささげ物をお求めにならないで、わたしに、からだを備えてくださいました。

ヘブル 11:3 信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。

ヘブル 13:21 あらゆる良いものをもって、あなたがたを整え、みこころを行わせてくださいますように。また、御前でみこころにかなうことを、イエス・キリストを通して、私たちのうちに行ってくださいますように。栄光が世々限りなくイエス・キリストにありますように。アーメン。

祈っています= ◀ 2172. euchomai (ユーハマイ) 7回 ▶ 祈る、願う、思う(ローマ 9:3)、待ちわびる(使徒 27:29)

使 26:29 しかし、パウロはこう答えた。「わずかな時間であろうと長い時間であろうと、私が神に願っているのは(2172)、あなたばかりでなく今日私の話を聞いておられる方々が、この鎖は別として、みな私のようになってくださることです。」

使 27:29 どこかで暗礁に乗り上げるのではないかと恐れて、人々は船尾から錨を四つ投げ降ろし、夜が明けるのを待ちわびた(2172)。

ローマ 9:3 私は、自分の兄弟たち、肉による自分の同胞のためなら、私自身がキリストから引き離されて、のろわれた者となってもよいとさえ思っています(2172)。

。

13:11 最後に兄弟たち、喜びなさい。完全になりなさい。慰めを受けなさい。思いを一つにしなさい。平和を保ちなさい。そうすれば、愛と平和の神はあなたがたとともにいてくださいます。

完全になりなさい= ◀ 2675. Katartizó (カタルチゾ) 13回(V) ▶ 完全にする、準備する。一つに合わせる、繕う

@名詞形は 11 章 9 節にある

完全な者 = ◀ 2676. katartisis (カタルティシス) 1 回 ▶ 準備、装備、完全さ、合わせる

慰め = ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける。慰める、励ます、勧める、懇願する、助言する、奨励する、

13:13 主イエス・キリストの恵み、神の愛、聖霊の交わりが、あなたがたすべてとともにありますように。